

学校 番号	62	学校名	松川 高等学校
----------	----	-----	---------

令和2年度学校評議員活用状況報告書

第 2 回学校評議員会 【令和2年10月14日（水）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

1 中間報告

- ① 学校評価委員会より
 - ・「匿名性を担保した授業評価」アンケート、職員アンケート結果報告
- ② 進路指導係より
 - ・3年生の進路状況中間報告
- ③ 生徒指導係より
 - ・本年度のこれまでの生徒指導状況の報告
- ④ 各学年主任より
 - ・各学年生徒の現状などについて

2 生徒会取り組み報告

- ・本年度の生徒会活動、新年度の三役紹介と活動への抱負

3 意見交換

- ・各評議員よりご質問をいただき、意見交換を行った。

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- 1 生徒会活動をご理解いただくために、学校評議員の前で生徒会役員が直接活動状況の報告を行った。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- 1 3学年の入学時より多くの生徒の方向転換について質問が出された。自分の中で方向を決めて転学する生徒が多かったことを回答した。
- 2 松川高校の生徒会活動の報告から年々主人公が生徒に変わってきている変化を感じる。コロナ禍での生徒会活動は今までと違い実行するためには知恵と力が必要だったかと思うが、これらの経験がこれからの財産となり、自分の土台となるとお言葉をいただいた。
- 3 「松高スマホルール」「全校ディスカッション」「町内保育園との花の交流」など切らずに続けて行くことは大変なことも多いが松川町・上片桐地区にとっても大切な拠点でもあるので、是非頑張ってもらいたいとお言葉をいただいた。

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

- 1 コロナ禍で急遽行った町内全保育園との花の交流は保育園でも喜んでいただき、春の花を植える準備をし、3学期には生徒会役員が花を植えるに保育園へ行き、交流を深めたいと考えている。
- 2 生徒会活動に対する評価と期待を伝えていただいた。今後も仲間と協力し合って生徒会行事に取り組み、主体的な学びをすることで社会でも通用する力をつけさせていきたい。特に全校ディスカッションなどの経験をさらに積み、今後は地元の中学生、地域の方々との話し合いからも地域との交流を深めることができるようになりたい。
- 3 生徒会行事を直接評議員の方にもディスカッションに参加していただき、アドバイザーとしてご意見をいただくことで生徒にとっても効果的ではないかと思われるので、来年度できる限り日程調整していきたい。